

区長会議 会議次第・議事概要

日 時 平成 30 年 6 月 8 日 (金)
9 : 00 ~ 9 : 40 (公開)
場 所 市役所 5 階 特別会議室

1. 局・室からの報告

①第 3 回 ICT 戦略本部会議の確認事項について (ICT 戦略室から報告)

【案件概要】

第 3 回 ICT 戦略本部会議で市長・副市長から意見・指示のあった事項について全区長へ情報共有を行う。

【要旨】

ICT 戦略室から、「第 3 回 ICT 戦略本部会議の確認事項」についての説明があった。市長より行政手続きのオンライン・AI・データ活用に注力するよう指示があった。また、再構築したコミュニケーション基盤では、私物端末で庁外からも業務用のメールやスケジュールの閲覧が可能となった(BYOD)。私物端末の利用は申請制となっていることから、管理職以上の職員は必ず申請してほしいとのことであった。コミュニケーション基盤では WEB 会議の機能もある。将来的には区長会議や各部会での活用もトライアルで実施したいので、区長の皆さんにはご協力をお願いしたい。行政手続きのオンライン化については、大阪市の手続きの 27%が現状でもオンラインで完結でき、33%が郵送交付の導入で市民が来庁することが不要となる。どの手続きをオンライン化していくかは今後、局・区と相談させていただきたい。

【主な意見・回答】

- ・BYOD を進めるということは、時間外に業務をするということになるのではないかと。そうすると、労務管理の観点からも人事室との調整も必要なのではないかと。(浪速区長)
- BYOD は、あくまで庁外からメールやスケジュールを閲覧できるという機能であり、その機能を使ってしっかり業務をするというものではない。庁外での業務という話は、テレワークという観点で別途人事室と調整が必要と考えている。(ICT 戦略室)

②平成 29 年度見守りサービス実証実験の実施結果について (ICT 戦略室から報告)

【案件概要】

平成 29 年度浪速区で実施したビーコン(発信機)を活用した見守りサービスの実証実験について、実施結果等を全区に情報共有を行う。

【要旨】

ICT 戦略室から、浪速区での「平成 29 年度見守りサービス実証実験の実施結果」について説明があった。

【主な意見・回答】

- ・浪速区では今年も本事業を継続実施している。ビーコンが有料になったため利用されないご家庭もでてきた。本当は課題のある家庭の子どもを行政としてどう救ってあげるかが大切である。(浪速区長)
- ・ビーコンと GPS での見守りタグの料金相場はどれくらいなのか。(淀川区長)
→今回の事業ではビーコンの月額利用料金は 250 円だが、他の事業者は 400 円程度が多いと認識している。GPS での見守りタグは本体価格 5,000 円程度と以前より安価になってきている。(ICT 戦略室)
- ・見守りサービスの現実的な効果を示して、市民に PR してはどうか。(市民局長)
→子どもが所在不明の際、ボランティアの方に検索依頼できる機能があるので、住民には説明している。実証実験では実際に警察に検索依頼する案件は発生しなかった。(ICT 戦略室)

③戸籍の業務支援 AI サービスのモデル事業実施状況について
(ICT 戦略室から報告)

【案件概要】

現在、2区(浪速区・東淀川区)でモデル運用中の戸籍の業務支援 AI サービスについて、平成 29 年度からの実施経過及び今後の予定を全区に情報共有を行う。

【要旨】

ICT 戦略室から「戸籍の業務支援 AI サービスのモデル事業実施状況」について説明があり、市長から現在の 2 区での運用から拡充するように指示があった旨の報告があった。モデル事業には追加で 5 区 10 名程度の職員に協力をいただきたい。対象区をどうするかは ICT プロジェクトチームと相談させていただきたい。

【主な意見・要旨】

特になし

区長会議 会議次第・議事概要

日 時 平成 30 年 6 月 8 日 (金)
9:40～9:50 (非公開)
場 所 市役所 5 階 特別会議室

1. 会長からの報告

【要旨】

会長から、事務連絡があった。

2. その他の報告事項（各区長及び事務局から）

【要旨】

こども・教育部会長から、部会の課題について各区長から意見を募集した結果の報告とお礼があった。

【参考】

こども・教育部会

<http://www.city.osaka.lg.jp/shimin/page/0000296244.html>